

1. 教育計画

基礎看護学

分野	専門分野 基礎看護学	科目名	生活援助技術Ⅴ (ヘルスアセスメント・フィジカルアセスメント)
単位・時間	1単位・30時間	対象学年	1年生
方法	講義、演習	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	生命徴候の観察技術 専任教員 半谷 みゆき (14時間) 全身状態の観察技術 専任教員 渡邊 めぐみ (14時間)		
講師の実務経験	半谷：看護師として星ヶ丘病院に4年、星総合病院に6年 渡邊：看護師として看護師として星総合病院に10年1か月		
学習目標	ヘルスアセスメントの意義を理解し、身体機能をアセスメントする方法を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験（バイタルサイン50点・フィジカルアセスメント50点の点数配分とする）出席状況・態度面・技術評価なども評価対象とする。		
使用テキスト	医学書院：基礎看護技術Ⅰ メディックメディア：看護がみえる③フィジカルアセスメント		
参考文献	照林社：基礎看護技術ビジュアルブック		
履修上の留意	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧計・聴診器の保管、取り扱いに注意すること。 ・毎回必要物品が異なるため、事前に確認をすること。 		
講師からの メッセージ	患者さんの生命を救うためには、まずは患者さんの健康状態をみる必要があります。それがヘルスアセスメントの技術です。授業を通し知識・技術を学習し、患者さんの状態をアセスメントできる力と観察力を身につけていきましょう！		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	ヘルスアセスメント	1. ヘルスアセスメントとは？ 2. フィジカルアセスメントとは？ 3. 問診と4つの基本技術	講義	半谷
2	2	体温	1. バイタルサインとは？ 2. 体温の観察技術・測定方法 3. 温罨法・冷罨法	講義 演習	//
3	2	呼吸・脈拍	1. 呼吸状態・循環動態の観察技術 2. 呼吸・脈拍の測定方法	講義 演習	//
4	2	血圧	1. 血圧計・聴診器のしくみ 2. 血圧のメカニズムと測定方法	講義 演習	//
5	2	意識 身体計測	1. 意識状態の観察 2. 身体計測	講義 演習	//
6	2	バイタルサイン測定の実際	1. バイタルサインの測定方法 (技術試験に向けて)	演習	//
7	2	呼吸器系	1. 肺（呼吸器系）のフィジカルアセスメント	講義 演習	渡邊
8	2	循環器系	1. 心臓（循環器系）のフィジカルアセスメント	講義 演習	//

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
9	2	頭頸部	1. 頭・頸部のフィジカルアセスメント	講義 演習	//
10	2	乳房・腋窩 消化器系	1. 乳房・腋窩のフィジカルアセスメント 2. 腹部（消化器系）のフィジカルアセスメント	講義 演習	//
11	2	筋・骨格系	1. 筋・骨格系のフィジカルアセスメント	講義 演習	//
12	2	神経系	1. 神経系のフィジカルアセスメント	講義 演習	//
13	2	フィジカルアセスメントの実際	<事例をもとに患者の全身状態をアセスメントしよう> 1. 意識状態をアセスメントする 2. 肺（呼吸器系）の状態をアセスメントする 3. 心臓（循環器系）の状態をアセスメントする 4. 腹部の状態をアセスメントする	演習	//
14	2	バイタルサイン 技術試験	バイタルサイン測定の技術試験	試験	半谷
15	2	評価	筆記試験	試験	半谷 ・ 渡邊